

コミュニティ・スクール委員会では、学校、家庭、地域をつないでよりよい教育を創り上げるため、さまざまな取り組みをしています。以前から取り組んでいるものの他、新たに加わったものもあります。今年度計画している事業で主なもの3点は次のとおりです。

- ①各学校で実施するオープンスクールへの参加
- ②おおたま・オータム・フェスタへの協力
- ③大玉村教育フォーラムの開催

【オープンスクールについて】

オープンスクールは次のことを目的として各学校（おおたま学園）が実施しているものです。

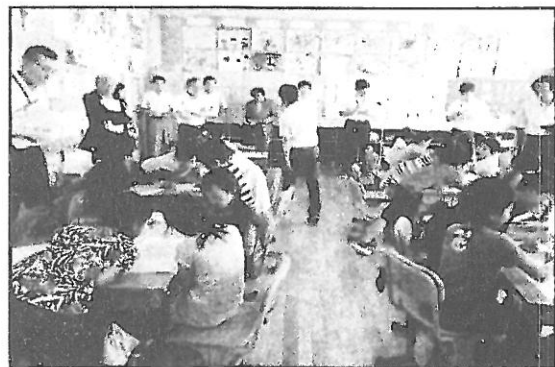
- ①幼・小・中への連なる子どもの発達の連続性（おおたま学園の縦軸の広がり）を意識した各校園の教育活動の充実に資する。
- ②授業（保育）を互いに見合い、子どもの姿を基に意見交換することを通して、同じ村内の子どもを預かり、育む教師と教師とのつながりや一体感を生み出す。
- ③授業参観を通して、教師の力量形成や学力向上に資する。

6月27日（月）には、大山幼稚園・小学校のオープンスクールがありました。コミュニティ・スクール委員も先生方と共に幼稚園・学校訪問を行い、保育・授業を参観し、教科毎の研究協議にも出席しました。

また、オープンスクールの後、大山幼稚園・小学校学校運営協議会（兼第2回コミュニティ・スクール委員会）を開催しました。大山幼稚園・小学校から、学校の取り組みについての説明を受けた後、「大山地域を考える」というテーマの問題提起もありました。それは、「子ども達は大山のよさ、大玉のよさを学校で学んでいるが、各家庭や、地域の方々には、大山地区のよさを理解したり、育んでいこうとしているのだろうか？」という内容でした。このことについてコミュニティ・スクール委員からは、「村として人を育てていくことの重要性」や「村民参加型のイベントの有効性」などの意見が出されました。



午前：大山幼稚園参観。年長児が「ドッジボール」を通して体力向上、ルールを守るなどのことを身に付けていく様子を見学しています。

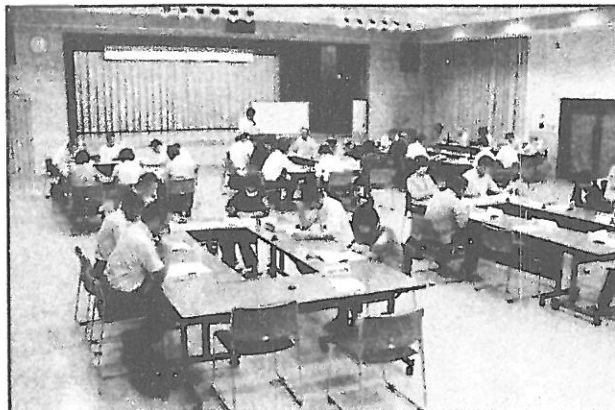


午後：大山小学校参観。幼小中の連携を深めるため、中学校、幼稚園の教員も授業を参観し研修を行いました。

【おおたま・オータム・フェスタについて】



第1回 CS 委員会：小グループによる熟議。この日の議題は、「おおたま・オータム・フェスタ」の実施案についての検討でした。



教員・CS 委員・関係協力団体合同会議
7月7日（木）18:30~20:00

大玉村では平成 27 年度から、土曜日に授業を行っています。今年度（年 4 回）はその一日を使って、村内の幼稚園・小・中学校が一斉に体験を中心にした授業を行います。今年初めての企画となる「おおたま・オータム・フェスタ」です。

この事業はおおたま学園が主体となって実施するものですが、コミュニティ・スクール委員会としても、その企画の段階から、意見を出したり、協力団体様へ協力を依頼したりするなどの面で様々に関わってきました。当日もボランティアスタッフとして参加します。この行事は、コミュニティ・スクール委員ばかりでなく、村の各種団体の皆様のお力添えを頂いて実施することになりますので、ご協力をお願いいたします。

日 時：平成 28 年 10 月 1 日（土）（荒天時は 3 日に順延）

テーマ：《大玉「ふるさと教育（郷育）」～再生！地域の文化力、再発見！大玉の宝》

【大玉村教育フォーラムについて】

コミュニティ・スクール委員会では、地域が連携して教育を担っていくために地域としてできることは何か、何が必要なのか、みんなで考えています。

委員会の中から出た提案を、地域へ還元するツールとして、「大玉村教育フォーラム」を毎年開催しています。構想などはこれから委員会の中で練り上げていくこととなりますが、今年も実施する予定です。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

「コミュニティ・スクール」「おおたま学園」という言葉。「なんのこと？」と思われる方もまだ多いかもしれません。「おおたま・オータム・フェスタ」や「教育フォーラム」などの取り組みを通して、地域の皆様のご理解が深まっていけばと思っています。

コミュニティ・スクール ティンカー 伊藤由美子

H28/7/19 発行 おおたま学園コミュニティ・スクール委員会
（事務局：大玉村教育委員会内 連絡先：48-3138）